# K3NG Keyer [和文&日本語キーボード対応] 操作説明書

2021/6/1 7M4MON

## 電源投入

マイクロUSBケーブルを背面のコネクタに接続し、USBポートから電源を供給します。電源ボタンはありません。電源が入ると液晶に 「K3NG Keyer HI」 と表示されるとともに トトトト トト と鳴動します。

## パドルとの接続

3.5Φステレオプラグを背面のPDL端子に接続します。デフォルトでは先端側が短点、中端子が長点です。

## キーボードの接続

側面の6ピンミニDINジャックに日本語配列PS/2キーボードを接続します。

## 無線機との接続

3.5ΦステレオプラグをTX1～3に接続します。先端側がKEY、中接点がPTTです。

## CtestWinとの連携

CWポート設定で WinKeyer を指定します。



電話モードでCQマシーンを使用する際は、音声送出中にキーヤーのPTT端子がLレベルになります。

## メモリキーヤー

数値ボタン押下で記録されたシーケンスを再生します。

コマンドモードで数値ボタンを押すと記録モードに入り、パドル操作でシーケンスを記録します。

コマンドボタンを押下するか、規定の文字数になると記録モードを終了します。

## 送信機切替

数値ボタン長押しで該当の送信機のコネクタ（TX1～3）に切り替わります。

## オールリセット

パドルの両接点を押しながらの電源投入でオールリセットします。

## 和文モード（パドル操作）について

パドルからﾎﾚ 入力で和文モードに切り替え、ﾗﾀ で欧文モードに戻ります。

和文モード中に 「 ( 」 [RR] で一時的に欧文モードになります。「 ) 」[KK]で和文モードに戻ります。

## コマンドモード

コマンドボタンを押下し、下記文字をパドルで入力すると、動作の変更が可能です。

## コマンドモード一覧表

|  |  |
| --- | --- |
| A | スクイーズ動作をモードA（パドル操作終了で送出終了）に切替 |
| B | スクイーズ動作をモードB（パドル操作終了後に1符号追加）に切替 |
| C | シングルパドルモードに切替 |
| D | ウルトラマチックモード（パドルで後から入力した接点を連続送出）に切替 |
| E | 速度をアナウンスする |
| F | サイドトーン周波数調整 |
| G | バグキーモードに切替 |
| H | 短点と長点の比率をデフォルトに戻す |
| I | 送信 有効/無効 切替 |
| J | 短点と長点の比率を調整 |
| K | 長点と短点のバッファーのON/OFFを切替 （ウルトラマチックモード時） |
| L | ウェイトの調整 |
| M | コマンドモードの入力速度を変更する |
| N | パドルの極性反転 |
| O | サイドトーンのON/OFF切替 |
| P | P#でメモリ番号#に記録 |
| S | アルファベットコードの練習 |
| T | チューンモード（短点側はモーメンタリ、長点側はオルタネイトで送信） |
| U | 受信して送信し返す練習 |
| W | 速度調整 |
| X | コマンドモードを終了 |
| Z | 自動スペース挿入ON/OFF |
| # | 送信しないでメモリ内容を再生 |
| = | PTT制御ON/OFF |
| ? | キーヤーのステータスを表示（１：速度、２：モード、３：ウェイト、４：長点と短点の比率） |

## キーボード操作

側面のPS/2コネクタに接続した日本語JIS配列キーボードを使用して、キーボードで入力した文字をモールス符号に変換して送出することができます。

また、ファンクションや矢印などのアルファベット以外のキーや、CTRLやALTとアルファベットのキーと組み合わせで各種設定が可能です。

## キーボードコマンド操作一覧表

|  |  |
| --- | --- |
| CTRL-A | スクイーズ動作をモードA（パドル操作終了で送出終了）に切替 |
| CTRL-B | スクイーズ動作をモードB（パドル操作終了後に1符号追加）に切替 |
| CTRL-C | シングルパドルモードに切替 |
| CTRL-D | ウルトラマチックモード（パドルで後から入力した接点を連続送出）に切替 |
| CTRL-E | シリアルナンバーをセット |
| CTRL-G | バグキーモードに切替 |
| CTRL-I | 送信有効/無効切替 |
| CTRL-N | パドルの極性反転 |
| CTRL-O | サイドトーンのON/OFF切替 |
| CTRL-T | チューンモード（送信のトグル動作） |
| CTRL-U | PTTのトグル動作 |
| CTRL-W | 速度調整 |
| CTRL-F1 | 送信機 1 に切替 |
| CTRL-F2 | 送信機 2 に切替 |
| CTRL-F3 | 送信機 3 に切替 |
| F1, F2, F3 | メモリ番号 1, 2, 3 を送信 |
| ALT-F1, F2, F3 | メモリ番号 1, 2, 3 を繰り返し送信 |
| SHIFT-F1, F2, F3 | メモリ番号 1, 2, 3 に記録 |
| UP ARROW | 速度を上げる |
| DOWN ARROW | 速度を下げる |
| LEFT ARROW | 短点に対し長点の比率を下げる |
| RIGHT ARROW | 短点に対し長点の比率を上げる |
| PGDN | サイドトーンの周波数を下げる |
| PGUP | サイドトーンの周波数を上げる |
| TAB | 送信を中断する |
| ESC | 送信を終了してバッファーをクリアする |
| HOME | タイミングの設定をリセット |
| INSERT | シリアルナンバーを送信して番号を1つ増やす |
| END | 番号を増やさないでシリアルナンバーを送信 |
| SHIFT-BACKSPACE | シリアルナンバーを減らす |

## 和文モード（キーボード操作）について

「変換」キーでﾎﾚを送出し和文モード（かな刻印入力）に入ります。

「無変換」キーでﾗﾀを送出し欧文モード（アルファベット刻印入力）に戻ります。

和文モード中、「 ( 」 [Shift + 8] で[RR]を送出し、一時的にアルファベット刻印入力となります。

「 ) 」[Shift + 9]で[KK]を送出し日本語刻印入力に戻ります。

和文モード中に数字を入力したいとき等は「英数」キーで何も送出せずにアルファベット刻印入力になります。

「ひらがな」キーで日本語刻印入力に戻ります。